

# クリーンウッド法における 国産原木の合法性確認手順フローチャート

手順1:「国産原木の合法性の確認のためのチェックリスト」のⅠを用いた  
契約時または受入開始時の情報収集とリスク評価の実施

- (1) 調達先に関する情報
- (2) 法令に適合して伐採されたことを証明する書類またはその提供見込み
- (3) 樹種名またはその情報の提供見込み
- (4) 伐採地域またはその情報の提供見込み

情報収集できた  
又は入手可能

NO

YES

リスクは無視できる

NO

YES

手順2:「国産原木の合法性の確認のためのチェックリスト」の  
Ⅱを用いた物品搬入時のリスク評価の実施

手順1の情報収集・リスク評価結果と、搬入された物品との齟齬

搬入時における  
齟齬はない

NO

YES

手順3:リスク緩和措置の実施

追加的な情報収集  
を行うか

NO

YES

「追加情報チェックリスト」を用いた  
リスク緩和措置の実施

- (1) 追加的な情報収集
- (2) 違法伐採リスクの再評価

リスクは無視できる

NO

YES

合法性が確認できたと判断

合法性が確認できなかったと判断

取扱回避  
を判断